

音楽の感動を共有したい

ひらつか観光大使の岩崎由紀子さん

私はオペラ歌手として活動をしてきましたが、生まれ故郷の平塚で「蝶々夫人」を上演するのが夢でした。たくさんの方に尽力いただいて企画・制作・主演をし、平成6年に市民センターで公演できたときの感動は忘れられません。地元で歌うときは、小さい頃からの知り合いやお世話になった方など、身近な方に喜んでもらえるのが何よりうれしいですね。



平塚は、素晴らしい自然環境に恵まれています。特に、市道真土・金目線を通ると見える山々の美しい風景や、花菜ガーデンの花などは、心癒されるものがあります。

今のような大変な時代だからこそ、音楽や芸術文化を通して豊かな心を育てていくのが大切だと思います。音楽の喜びや感動を、皆さんと共有していきたいですね。

平塚市と同じ年、現在80歳の杉山恭一さん(平塚2丁目)

おもちやを買ってもらうなら新宿(現在の中心商店街付近)だ、なんて言ったものでね。私が子どもの頃の商店街はとても活気があって、モダンでしゃれたものがたくさんありました。一方で自然も豊かで、花水川でザリガニなんかを獲ったのもいい思い出です。本宿の私の家の辺りにはホテルもいたんですよ。

実は私、お祭りが大好きなんです。もちろん七夕まつりは「復興まつり」だったときから知っています。仙台から和紙を買ってきて、徹夜で七夕飾りを作った記憶がありますね。

町並みは、昭和20年の平塚大空襲を境にがらっと変わりました。平塚は市民の絆の力で、焼け野原からの復興を成し遂げたまちです。この先もし何かが起こっても、起き上がりこぼしのように何度でも起き上がる、平塚市民の底力を信じています。



昭和25年頃の本宿(平塚市史10巻口絵より)

平塚市民の底力を信じています

平塚の魅力

We Love Hiratsuka

温かな人とまち

平成23年度湘南ひらつか織り姫の本郷真野さん(左)と内山莉絵さん(右)

初めての場所に行くたびに、素敵なお顔に出会えるまちです。織り姫として市内を回ると、どこへ行っても皆さんが温かく声を掛けてくれるのがうれしいですね。

皆さんの人柄の良さはもちろん、多くの自然があるのも平塚の魅力です。海だけでなく、田園風景も魅力的だと思いますよ。

私が好きな場所は総合公園です。花や木に囲まれたランニングコースで、四季の移ろいを感じながら走るのが楽しいですね。(本郷さん)

地元愛の強い方が多い印象がありますね。また、人が温かいまちだなと思います。

平塚を代表するイベントといえば、なんといっても湘南ひらつか七夕まつりですね。七夕まつりで私たちが市内の老人ホームを回ったときは、皆さんとても喜んでくださいました。会場に足を運べない方にも

七夕まつりの雰囲気をお伝えできて、織り姫になれてよかったなと思いました。

私のお気に入りには海ですね。サーフィンやビーチバレーをしている人を見ながら、海の前でぼうっとリラックスして過ごすのが大好きです。(内山さん)



平塚は夢を叶えた場所

湘南ベルマーレの馬場賢治選手

小さい頃の夢は、ベルマーレの選手としてピッチに立つこと。平塚で生まれ育ったので、ベルマーレの選手の練習や試合を、ずっと身近で見えてきました。今思うと、Jリーグのチームが地元にあるなんて、幸せなことですよ。

プロになって、2010年にヴィッセル神戸からベルマーレに期限付きで移籍したときは、開幕戦の試合前にいるんな思いが胸に込み上げてきて……。夢だったピッチを前に、思わず目が潤んでしまいました。

平塚は、まち全体がアットホームな雰囲気ですよ。サポーターも温かい方が多くて、歩いていると声をかけてくれることもあります。海も好きで、よく散歩に行くんですよ。

これからは地元出身の選手として、個人としてもチームとしても、サッカーでもっとまちを盛り上げていきたいですね。平塚のまちと共に、ほくも一緒に成長していきたいと思っています。



- 2000年 七都県市合同防災訓練を実施
- 12年 七都県市合同防災訓練を実施
- 7年 ピーチセンターがオープン
- 5年 ベルマーレ平塚がJリーグに昇格
- 3年 総合公園が全面オープン。美術館が開館
- 2年 都市を提携
- 平成 都市を提携
- 60年 平塚球場が完成
- 59年 岩手県花巻市と友好都市提携
- 57年 市民の木・花を制定。静岡県天城湯ヶ島町(現伊豆市)と市民休養の郷を締結。岐阜県高山市と友好都市提携
- 55年 教育会館、勤労会館が開館
- 51年 博物館が開館
- 46年 青少年会館が開館
- 43年 市民病院が開設
- 37年 市民センターが開館
- 34年 駅西口と跨線橋が完成。湘南平が開園
- 32年 金目村と合併し、現在の市域になる
- 31年 大野町、神田村、城島村、金田村、土沢村、岡崎村(二部)と合併
- 29年 旭村と合併
- 26年 須賀漁港が完成。第1回七夕まつり。
- 1950年 25年 七夕まつりの前身の平塚復興まつり。平塚競輪場が完成
- 1932年 20年 平塚大空襲で地域の戸数の約7割が焼失
- 7年 昭和市制施行。県内4番目の市となる

80年のあゆみ